

平成30年度 事業計画(案)

エリア	拠点	基本方針	目標
四日市	GH四季の里	利用者に寄り添い、一人ひとりの気持ちを受け止め利用者にとって「帰ってきてホッとできる家」となるように暖かい支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ①地域社会で自立した共同生活を送れるよう日常生活上の必要な援助をする ②高齢の利用者層に対応できるよう医療と連携した支援体制を構築する ③利用者が安心して生活を送れるように安全面・衛生面の環境を整える ④利用者の権利や人権を守るため関係機関と連携を深める ⑤「より質の高い福祉サービスの提供」を目指す
	あおぞらワーク	利用者様へ幅広いニーズに対応できる様、内職作業やプログラムの充実やハード面の整備を行い様々な障がいを持つ利用者様でも対応出来「あおぞらを利用してよかった」と思える作業事業所を目指す。また、自立訓練事業の機能を活かし他機関と連携をし退院促進・地域移行の役割を果たす事業所を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者様の活動が幅広く満足に選択出来る活動・プログラム作り ② 内職作業において平均工賃を5000円以上にしていく ③ 多種多様な障がい・高齢化に対応出来る体制作り ④ 地域移行を目指し、個人が自立した生活を送る為の支援を行う ⑤ 多機能事業所において情報共有、職種への理解をし、協力していける職場作り
	みのり工房	就労移行:一般就労を目指し、就職後の定着にも力を入れる 就労継続B型:就労をも視野に入れ、安心して通所できる事業所を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ①将来的に就労を目指す利用者に対し先を見据えた支援を行う ②日中活動の安定を図るため健康面・対人面等の支援に力を入れ、利用者の継続的な通所に繋げる ③就労支援体制を強化し、利用者の就労に対する意識向上を図る ④就労定着を安定させる ⑤地域とのつながりを深め社会的な関わりの機会を作る
	オレゴン	利用者・個々の実情に合わせ、健康に特化した事業所を目指す	<ul style="list-style-type: none"> ① 利用者が主体的に参加し、その能力の維持・向上につなげる ② 健康・衛生面の維持向上 ③ ニーズに基づいた、個別送迎の実施により、地域にできるきっかけづくり支援 ④ 「思い」を伝えやすい環境づくり ⑤ 利用者の家族・関係機関との連携強化
	HANA	<ul style="list-style-type: none"> ■障害者相談支援事業 圏域の相談支援事業所の指導、教育役割を担うため、知識向上、支援の質の向上を図り、地域包括ケアシステム構築を目指してジャンルを超えた連携の体制を構築していく ■計画相談支援事業 本人のニーズを正確に把握して、ニーズに基づいた支援を展開していく ■地域移行支援事業 精神科病院、救護施設、更生施設からの地域移行対象者の拡大を図る 	<ul style="list-style-type: none"> ① 困難ケースを対応するため、幅広いジャンルの研修・事例検討会に参加をしていき知識や支援力の向上を図っていく ② 地域包括ケアシステム構築のため、包括支援センター、在宅介護支援センター等の関係機関との連携を強化していく ③ アセスメント力本人ニーズを計画に反映させていく ④ 精神科病院、救護施設、更生保護施設との連携強化により、地域移行支援事業の対象者を増やしていく
介護	オーロラ	老人福祉法及び介護保険法の理念に基づき、地域で生活する高齢者や障害を持つ高齢者が安心して必要な支援を受けながら生活できる安全な住居を提供する	<ul style="list-style-type: none"> ① 安心安全を与えられる職員の質と支援体制を確立する ② 困難事例に対応できる体制を確立する ③ 重大な介護事故「0」を維持する ④ 事業収益の改善を図る
	デイサービス	介護保険法の理念に基づき、利用者が可能な限り自立した生活を送ることができるよう計画的、総合的に質の高い通所介護サービスを提供する	<ul style="list-style-type: none"> ① 安心安全を与えられる職員の質と支援体制を確立する ② 困難事例に対応できる体制を確立する ③ 重大な介護事故「0」を維持する ④ 事業収益の改善を図る
	ハッピーランブ	介護保険法の理念に基づき、利用者が可能な限り自立した生活を送ることができるよう計画的、総合的に質の高い通所介護サービスを提供する	<ul style="list-style-type: none"> ① 安心安全を与えられる職員の質と支援体制を確立する ② 困難事例に対応できる体制を確立する ③ 重大な介護事故「0」を維持する ④ 事業収益の改善を図る
	居宅介護支援サービス	<ul style="list-style-type: none"> ・介護保険法の理念に基づき、利用者が可能な限り在宅で自立した生活を送ることができるよう計画的、総合的に支援していく ・利用者が多様な主体を活用しながら、自分らしい生活を送ることができるよう地域包括ケアシステムの構築を目指す 	<ul style="list-style-type: none"> ① 対人援助の専門職として、利用者やご家族、地域に対して質の高い支援が実施できるよう努める ② 利用者が可能な限り在宅において自分らしい生活を送るために、個々の有する能力に応じた適切なサービスの選択、利用ができるよう支援する ③ 地域包括ケアシステム構築のために、各関係機関との連携体制を強化する ④ 現状のケアプラン件数の稼働率を維持する(30件/月) ⑤ 各自治体からの要介護認定調査業務を受託し事業所の収益増につなげる ⑥ H30年介護保険法改正による居宅介護支援事業所の人員基準変更に対応する

エリア	拠点	基本方針	目標
鈴鹿	ブナの森すずか	<ul style="list-style-type: none"> 職員がやりがいを持てる職場作り 利用者様が目的意識を持って生活できるグループホームを目指す 「安全・安心サービス」を提供できるグループホームを目指す 	<ol style="list-style-type: none"> 職員が自主的に支援・業務できるようになる 職員同士でコミュニケーションを取りやすくする 利用者様のニーズ把握量を2倍にする 介護事故「0」を目指す 入所率95%を目指す
	パートナー	<ul style="list-style-type: none"> 従たる事業所モデルを単体事業所にする(平成35年度を目指す) 利用者様の障害特性・ニーズ・状況把握と家庭環境等を把握し、総合的に支援を行う 「安全・安心の基」サービス提供及び施設運営を実施していく 	<ol style="list-style-type: none"> 個別支援と家族支援を意識したサービス提供の実施 他機関、職種との連携を図り、問題等の早期解決 地域のニーズに沿った事業展開の検討 職員の資質向上及び職員研修の充実を図る 通所率100%維持と利用者確保及び人材確保
伊勢	GHいせ	<p>利用者に安心して安全なグループホームのサービスを提供し、楽しく生活できるように支援する</p>	<ol style="list-style-type: none"> グループホームの衛生管理、防災訓練を推進する 朝食支援の見直し 健康支援を充実させる 職員のスキルを向上させる 関係機関との連携を図る 事業所の名称を変更する
	はじまり作業所	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの利用者の特性に合った作業を提供する事により作業に取り組む意欲を上げるとともに、家族、入所施設と密に協力してサポートを行い、通所することにより日々が充実出来る環境を作る 職員が利用者に寄り添った支援ができる研修等を進めていき、利用者のニーズに合った作業所をめざす 	<ol style="list-style-type: none"> 就労移行の充実を図りより多くの利用を推進する 一般就労先の獲得のため各関係機関との交流を推し進める 職員のスキルアップを目指し、指導及び研修を充実させる 作業を数多くそろえ平均工賃10000円を目指し、利用者の作業意欲を上げる
	社の作業所	<p>利用者が通所することが楽しみになり、この地域では他に類を見ないような、特色のある事業所を目指す</p>	<ol style="list-style-type: none"> 通所率の安定と利用者の確保 ネットワークの拡大と強化を図る 利用者ニーズに応じた生活介護メニューの考案 <p>継続・利用者のニーズを考慮しながら作業意欲を高める</p>
	よろず	<p>伊勢市に住む障害者やその家族が地域で安心して生活を送るために、様々な相談を受け、各機関と連携を取りながら、出来る限りきめ細かくご本人の希望にあったサービス等利用計画を作成していく 事業態の変更、一般相談を行わず計画相談に特化していく</p>	<ol style="list-style-type: none"> 支援が必要な人へのモニタリングを必要に応じて増やす 事業所間との連携を密にしていく モニタリングの方法を工夫し業務の効率化をはかる 人でも多くの相談に応じていき、サービスにつなげていく 介護保険に切り替わり人数の減少になるため新規獲得を図る 制度改正により、円滑な運営を行えるよう制度を熟知する機会を設ける。計画相談に特化することによりマンパワーの有効的かつ持続可能な体制を目指す
志摩	グループホーム志摩	<ul style="list-style-type: none"> 温暖な気候と豊かな自然環境を生かし、癒しのある循環型の暮らしを目指す 近隣地域と共存・交流・連携し、社会参加や社会貢献に繋げる 他法人の通所事業所を利用している方や、週末帰省される方にも安心と満足を提供する 	<ol style="list-style-type: none"> GH新設に向け、待機利用者の確保に注力する あみご敷地の美化と有効活用 防災・危機管理の強化 統一した支援ができる仕組みとチーム作り 地域との交流を深め、社会参加の機会を増やす
	これから作業所	<p>共生社会の実現に向け、利用者ニーズの多様化に対応するため、入所事業所と連携し、地域に根付いた活動を行い、志摩市の障害福祉サービスの一翼を担っていく</p>	<ol style="list-style-type: none"> 生活介護・就労継続B型・A型と多機能サービスを活かし、一般就労までをトータルに支援できる作業所として活動を行う 事業所の見学に一人でも多くの方に来てもらい、利用環境・作業環境の良さをアピールする 作業収入を増やし、就労支援事業の収支関係をより理想の形に近づける
保育	どんぐり保育園	<ul style="list-style-type: none"> 安心安全な環境の下で友だちや先生と共に楽しく過ごし信頼関係を築く 豊かでたくましい心と体を育て、情緒の安定を図ると共に、生きる力を養う 見通しを持った取り組みや活動を計画し実行できる体制を整える 	<ol style="list-style-type: none"> 職員の組織化と育成 保育内容の充実を図る 子どもと保護者支援 保育園と地域との細やかな連携 事故災害時の適切な対応